

物 量 表

〔 物 量 表 の 内 容 と 見 方 〕

(1) 物量表の内容

物量表は、取引基本表に記述された個々の取引のうち、可能なものについて物量で表示した表である。

通常、産業連関分析は、表作成と分析の対象時点の間に投入係数の変化がないことを前提に行われるが、実際には、表作成（5年ごと）の都度、部門によっては、かなりの投入係数が変化している場合がある。ただし、その原因は、原材料構成や労働投入量など生産技術の変化によるところが大きい。また、金額と物量の関係をみると、同一の商品であっても大口取引と小口取引で単価が異なる場合等があり、表の作成時点においても金額と物量が必ずしも比例的ではない。

物量表を作成することは、エネルギー需給見通し等の各種産業連関分析の結果を、金額ではなく、物量で表示することを可能とするだけでなく、より安定的な投入係数に基づく産業連関分析を行うための手助けとなるものである。また、物量表によって、ある一定の金額分（例えば1万円）の生産を行う場合に必要となる物量のマトリックスを作成することが可能になり、異時点あるいは他地域との比較分析等において、有用な情報を与えるものである。

しかし、現時点においては、以下の理由により、全部門について完全な物量表を作成することは事実上不可能である。

物量表を作成するためには、各商品の取引額を「数量×単価」で、把握できることが前提になるが、行部門のうち、数量単位の計測が極めて困難なサービス等の部門数が50%以上占めている。

財関係部門であっても、同一の部門に単位の異なる商品が含まれている場合があり、これらの部門では行部門統一単位での数量を把握できない。

「その他の」といった部門や加工組立型産業の部門は、単価の異なる多種の商品が集合している場合が多くあり、これらの部門では行部門単位での数量を把握することが困難である。

産出先別の数量情報が極めて不十分である。

(2) 物量表の見方

物量表は、次のような様式によって示されている。

行符号・名称 / 列符号・名称	単 位	数 量	金 額
× × × × - × × × × × × × - × ×			
× × × × - × × TOTAL			

(3) 物量表の採用部門

物量表では、数量単位を持たないサービス関係部門やあらゆる単位が混在している「その他」部門等、物量単位で表章することが困難な部門が多数ある。このため、物量表では、原則として次の～の基準により、物量表に採用する部門を選定した。この結果、取引基本表の行部門のうち、主要物資及び素材部門を中心に物量表を作成した。

(採用部門は、「物量表採用部門表」参照)

部門内の10桁品目のすべて(半製品・仕掛品を除く)の数量を把握できる。

部門内の10桁品目の数量単位がすべて同一のもので構成されている。

同一の単位であっても、極端に単価が異なる品目が含まれていない。

なお、以下の部門については、部門内に数量の把握ができない副産物等が含まれているものの、副産物等を除けば数量表示することが可能である。そのため、数量表示のできない副産物等については金額のみ表示し、それ以外については数量表示することによって、採用部門の拡大を行った。

対象となる部門は以下のとおり。

「0114-011 かんきつ」、「0114-012 りんご」、「0115-029 その他の飲料用作物」、
「0121-019 その他の酪農生産物」、「0121-041 豚」、「0121-051 肉用牛」、「1113-021
塩・干・くん製品」、「1113-031 水産びん・かん詰」、「1113-041 ねり製品」、「1121-021
ビール」

また、物量表作成にあたり、「9150-20 半製品・仕掛品在庫純増」、「9213-00 調整項」、「9413-00 (控除) 関税」、「9414-00 (控除) 輸入品商品税」の部門には、例外を除き数量を計上しない。

(4) 物量表の推計方法

推計方法は、以下のとおりである。

ア 一次値の作成

輸入品と国産品を区別して、産出先別取引数量を推計した。

輸入品は、普通貿易は貿易統計の数量を採用し、特殊貿易、直接購入については金額を普通貿易の平均単価で除して数量をそれぞれ求め、輸入(普通貿易、特殊貿易及び直接購入)の数量の合計を行別の輸入数量とした。次に、輸入数量を産出側の輸入品投入割合に基づき、各列部門に配分した。

国産品については、まず、輸出品のうち普通貿易は貿易統計の数量を採用した。また、特殊貿易、直接購入については金額を国産品の平均単価で除して数量をそれぞれ求めた。次に、輸出(普通貿易、特殊貿易及び直接購入)の合計値を部門別・品目別国内生産額表から求めた行別国内生産数量から差し引くことによって、国内生産品の行別国内供給数量を推計した。最後に、国内生産数量を産出表の国産品投入割合に基づき、各列部門に配分した。

イ 一次統計を利用して推計可能な取引の修正

一次統計により、原材料投入数量等が把握できる取引(生産動態統計、石油等消費構造統計調査等)については、可能な限り一次統計値を利用し一次値に修正を加えた。

ウ 一次統計から推計が困難な取引

イで修正した箇所を一次値から除外して、残りの部門は一次値の構成比に「生産数量 - 修正値」または「輸入数量 - 修正値」を乗じて作成した。

エ 物量表の完成

各取引における国産、輸入数量を合算して物量表を作成した。

(5) 利用上の注意

物量表の利用にあたっては、以上のように物量表の推計が特定の部門に限定されていることや推計方法が一部を除き機械的であることなどから、十分にその限界を踏まえて利用する必要がある。

<物量表採用部門表>

行コード	行部門名	単位	行コード	行部門名	単位
0111011	米	t	1812021	板紙	t
0111012	稲わら	t	2021011	ソーダ灰	t
0111021	小麦(国産)	t	2021012	か性ソーダ	t
0111022	小麦(輸入)	t	2021013	液体塩素	t
0111023	大麦(国産)	t	2029011	酸化チタン	t
0111024	大麦(輸入)	t	2029012	カーボンブラック	t
0112011	かんしょ	t	2031011	エチレン	t
0112012	ばれいしょ	t	2031012	プロピレン	t
0112021	大豆(国産)	t	2031021	純ベンゼン	t
0112022	大豆(輸入)	t	2031022	純トルエン	t
0114011	かんきつ	t	2031023	キシレン	t
0114012	りんご	t	2031029	その他の石油化学系芳香族製品	t
0115011	砂糖原料作物	t	2032012	酢酸	t
0115021	コーヒー豆・カカオ豆(輸入)	t	2032013	二塩化エチレン	t
0115029	その他の飲料用作物	t	2032014	アクリロニトリル	t
0115091	雑穀	t	2032015	エチレングリコール	t
0115092	油糧作物	t	2032016	酢酸ビニルモノマー	t
0115093	食用工芸作物(除別掲)	t	2032021	スチレンモノマー	t
0116011	飼料作物	t	2032022	合成石炭酸	t
0116091	葉たばこ	t	2032023	テレフタル酸(高純度)	t
0116092	生ゴム(輸入)	t	2032024	カプロラクタム	t
0116093	綿花(輸入)	t	2033011	合成ゴム	t
0121011	生乳	t	2039041	合成染料	t
0121019	その他の酪農生産物	頭	2041011	熱硬化性樹脂	t
0121041	豚	頭	2041021	ポリエチレン(低密度)	t
0121051	肉用牛	頭	2041022	ポリエチレン(高密度)	t
0121091	羊毛	t	2041023	ポリスチレン	t
0212011	素材(国産)	千立方メートル	2041024	ポリプロピレン	t
0212012	素材(輸入)	千立方メートル	2041025	塩化ビニル樹脂	t
0611011	鉄鉱石	t	2041031	高機能性樹脂	t
0621011	石灰石	t	2041099	その他の合成樹脂	t
0622011	砂利・採石	t	2051011	レーヨン・アセテート	t
0622021	碎石	千t	2071012	界面活性剤	t
0711011	石炭	t	2072021	印刷インキ	t
0711012	原油	kl	2111011	ガソリン	kl
0711013	天然ガス	千立方メートル	2111012	ジェット燃料油	kl
1111011	牛肉(枝肉)	t	2111013	灯油	kl
1111012	豚肉(枝肉)	t	2111014	軽油	kl
1111013	鶏肉	t	2111015	A重油	kl
1111014	その他の肉(枝肉)	t	2111016	B重油・C重油	kl
1112011	肉加工品	t	2111017	ナフサ	kl
1112021	畜産びん・かん詰	t	2111018	液化石油ガス	t
1112031	飲用牛乳	kl	2121011	コークス	t
1113021	塩・干・くん製品	t	2521011	セメント	t
1113031	水産びん・かん詰	t	2522011	生コンクリート	立方メートル
1113041	ねり製品	t	2611011	銑鉄	t
1114011	精米	t	2611021	フェロアロイ	t
1114019	その他の精穀	t	2611031	粗鋼(転炉)	t
1114021	小麦粉	t	2611041	粗鋼(電気炉)	t
1114029	その他の製粉	t	2612011	鉄屑	t
1116011	農産びん・かん詰	t	2621011	普通鋼形鋼	t
1116021	農産保存食料品(除びん・かん詰)	t	2621012	普通鋼鋼板	t
1117011	精製糖	t	2621013	普通鋼鋼帯	t
1117019	その他の砂糖・副産物	t	2621014	普通鋼小棒	t
1117021	でん粉	t	2621015	その他の普通鋼熱間圧延鋼材	t
1117031	ぶどう糖・水あめ・異性化糖	t	2622011	普通鋼鋼管	t
1117041	植物油脂	t	2622012	特殊鋼鋼管	t
1117042	加工油脂	t	2623011	普通鋼冷間仕上鋼材	t
1117043	植物原油かす	t	2623012	特殊鋼冷間仕上鋼材	t
1117051	動物油脂	t	2623021	めっき鋼材	t
1119011	冷凍調理食品	t	2631011	鍛鋼	t
1119021	レトルト食品	t	2631012	鋳鋼	t
1121011	清酒	kl	2631021	鋳鉄管	t
1121021	ビール	kl	2631031	鋳鉄品	t
1121031	ウィスキー類	kl	2631032	鍛工品(鉄)	t
1129011	茶・コーヒー	t	2711011	銅	t
1129021	清涼飲料	kl	2711031	アルミニウム(含再生)	t
1129031	製氷	t	2722021	アルミ圧延製品	t
1131011	飼料	t	5111001	事業用電力	百万kwh
1131021	有機質肥料(除別掲)	t	5111041	自家発電	百万kwh
1513011	ニット生地	t	5121011	都市ガス	千立方メートル
1811011	パルプ	t	5122011	熱供給業	ギガジュール
1811021	古紙	t			